

消化管内視鏡治療の潮流

異分野融合内視鏡研究プロジェクト



○講師 小原 英幹先生 (香川大学医学部消化器・神経内科学 教授)

○座長 三宅 実先生 (香川大学医学部歯科口腔外科学講座 教授)

記

日時：2024年7月13日(土) 19:00~20:30

会場：ホテルマリパレスさぬき
(高松市福岡町2-3-4) 無料駐車場有

参加費：会員・スタッフ 無料 未入会員 5,000円

定員：45名 会場15名 WEB30名

zoomウェビナー利用

【略歴】

1997年5月 香川医科大学医学部附属病院 第三内科 医員

2011年4月 香川大学医学部附属病院 助教

2012年11月 香川大学医学部附属病院 講師

2024年4月 香川大学医学部 消化器・神経内科学 教授

【認定医等】

日本消化器内視鏡学会専門医・指導医・学術評議員・日本

消化器病学会専門医・指導医・学会評議員・日本消化管学

会専門医・指導医・代議員・中四国支部幹事・日本内科学

会認定内科医・総合内科専門医・四国支部評議員

【主な賞罰・その他】

2013年度 欧州消化器病学会 UEG Week: Top 5 Abstract

Prize

2021、2022、2023年度 Digestive Endoscopy: Best

Reviewers Award

2023-2026年度 香川大学国際交流委員会委員 (ブルネ

イ・ダルサラーム大学、全インド医科大学等)

【講師からのメッセージ】

この度は、貴重な機会を頂き、心より感謝申し上げます。

消化器内視鏡分野は、日本から胃カメラの実用化が始まり、本邦の内視鏡メーカーが世界シェアをほぼ占有している分野です。昨今、85倍ズームで早期がんを評価できる顕微拡大内視鏡、電気メスによるがん切除や傷を縫うリカバリー治療などの侵襲の少ない高度な医療が進められています。当科では、合言葉‘innovation’のもと、豊かな着想力を持って、高度新規手技の実装化や偶発症に対する新機器を取り入れたマネジメントなど、内視鏡手技をより一層高いレベルに引き上げるための研鑽をしております。研究の主な特色として、産学官連携の医療機器開発とともに学内創造工学部との医工連携や婦人科学との異分野融合内視鏡プロジェクトを進めております。

本講演では、消化器内視鏡学のトレンドと分野の垣根を越えた横断的な研究ができる教室作りを目指した取り組みをご紹介します。

お申込は香川県保険医協会まで Fax 087-802-1336

WEBでご参加の場合はQR
コードからお申込みください

医療機関名	ご氏名
ご住所	
<input type="checkbox"/> 会場で参加 <input type="checkbox"/> WEBで参加	

